









21世紀の備中人 「普遍のねうち」を備えた次世代の人材育成へ。

私たち日本人が自らのアイデンティティを誇るには、まずは地場の文化認識から始めなくてはなりません。

しかしながら今日そのような地場の文化に触れあう機会は少なくなりました。このような状況に対して、地域文化に真摯に向き合い、互いに語り合える場所が「備中志塾」です。

備中志塾は、平成24年からスタートし今年で6年目となります。備中人としての地域の教養をしっかりと身につけ、流域で活動する肝胆相照らす仲間をつかっていくために、今年度から入塾制にいたしました。また塾生同士が交流する時間もとりながら、知識だけでなく精神性を互いに向上の場にもしたいと考えています。さらに、備中志塾での学びを活かす機会は、高梁川流域学校の様々な活動の中で準備していく計画です。ぜひとも第2期生として入塾ください。お待ちしております。

■ 平成29年度 講義内容(全6回)

-  第1回 古代吉備の風景 — 遺跡・神話・文化地理
日時：平成29年8月25日(金) 18:30 ~ 20:00
-  第2回 中世の村落と三斎市 — 吉備高原の道をたどって
日時：平成29年9月29日(金) 18:30 ~ 20:00
-  第3回 備中神楽「吉備津」— 実演を通して能とも比較
日時：平成29年10月27日(金) 18:30 ~ 20:00
-  第4回 近世の街道往来 — 参勤交代・伊勢参宮・芝居興行
日時：平成29年11月24日(金) 18:30 ~ 20:00
-  第5回 年中行事と飲食 — 備中のまつりと節供を中心に
日時：平成29年12月15日(金) 18:30 ~ 20:00
-  第6回 廿日正月の祝い膳
日時：平成30年1月19日(金) 18:30 ~ 20:00

■ 講師

高梁川流域学校 校長：

神崎 宣武 氏
(民俗学者)



■ 講師プロフィール

1944年、岡山県生まれ。民俗学者。

主な研究テーマは、「民間信仰」、「まつりと食文化」、「旅と観光」など。現在、旅の文化研究所所長、文化審議会専門委員、東京農業大学客員教授、岡山県文化振興審議会委員などをつとめる。岡山県宇佐八幡神社宮司でもある。

主著に、『神さま仏さまご先祖さま—「ニッポン教」の民俗学』(小学館)、『「うつわ」を食らう—日本人と食事の文化』(日本放送出版協会)、『図説 日本のうつわ—食事の文化を探る』(河出書房新社)、『三三九度—日本的契約の民俗誌』(岩波書店)、『江戸の旅文化』(岩波新書)、『「まつり」の食文化』(角川選書)、『酒の日本文化』、『しきたりの日本文化』、『旬の日本文化』、『おじぎの日本文化』(角川ソフィア文庫)、『大和屋物語—大阪ミナミの花街民俗史』(岩波書店)などがある。

■ お問い合わせ

一般社団法人 高梁川流域学校

〒710-0055 倉敷市阿知3丁目5-5

電話番号：090-4800-1110

FAX : 050-3588-6427

MAIL : takahashi.river1506@gmail.com

WEB : <http://liton.jp/>